

わたしからあなたへ

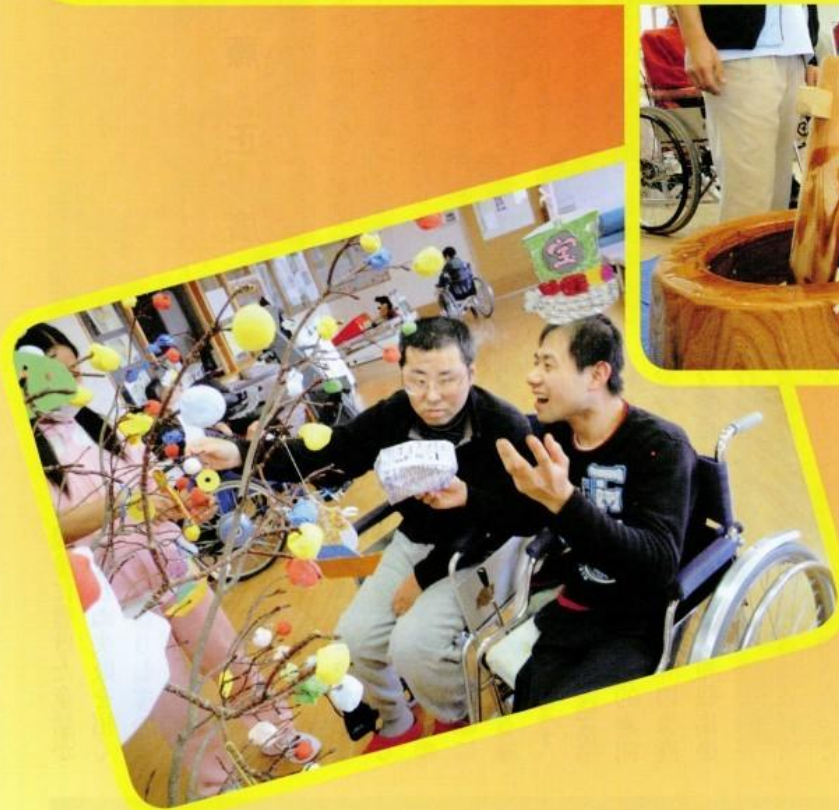
No.16

平成23年1月 発行

ふきのとう

特集

新年のご挨拶
& 行事



社会福祉法人 相双記念会
障害者支援施設
ふきのとう苑
福島県相馬市富沢字松道 19
TEL 0244-35-3090
FAX 0244-35-1171
MAIL: info@fukinotouen.jp
編集責任者 広報委員会



ごあいさつ

施設長 佐藤正廣

あけましておめでとうございませう。旧年中はふきのとう苑の運営に関しまして、ご家族の皆様をはじめ関係者の皆様のご協力をいただきましたことに深くお礼申し上げます。

さて、ことし二十三年は卯年です。いわゆるうさぎ年ですが、「卯」と「兎」ではニュアンスが異なりますが、うさぎは漢字で書く場合、十二支の意味なら「卯」、動物の意なら「兎」をあてるのが一般的であります。また、生物学的には片仮名で「ウサギ」と表記されま

す。このうさぎ年のことしはどのような年になるのでしょうか。東京証券取引所を中心とした日本を代表する金融街である兜町の相場格言によれば、「兎は跳ねる」すなわちうさぎ年は株価が上昇すると言われております。果たして、ことしは格言どおり株価は上昇する

のでしょうか。

一方、利用者様のサービス利用や負担などに大きな影響がある国の障がい福祉施策を見ても、まず、平成二十一年十二月に日本の法律や制度を国連の「障害者の権利条約」の考え方にあわせて変えていくために、「障がい者制度改革推進本部」が設置されました。さらには、推進本部の思いをまとめて改革を実現するため障害のある人の代表を中心とした「障がい者制度改革推進会議」が設置されました。推進会議は関係する法律や制度をより良いものにするため方向性についての平成二十二年六月に「第一次意見」をまとめ、現在は「第二次意見」をまとめています。そして、推進会議では、障害者基本法の改正案も今年提出することになっております。また、平成二十四年には推進会議とその部会の総合福祉部会

で制度の谷間のない支援の提供、個々のニーズに基づいた地域生活支援体系の整備を内容とする制度を構築する「障害者総合福祉法」(仮称)の法律案を提出することになっております。新たな法律の名称は「障害者の社会生活の支援を権利として総合的に保障する法律」とする提案も出ております。この法律は、国会に法案提出され、可決成立されれば平成二十五年八月までには施行されることとなります。さらには、「障害者差別禁止法(仮称)」案を平成二十五年度に推進会議とその部会の差別禁止部会で提出することになっております。今年も国の障がい福祉施策が推進会議などの提案により、重要な決定がなされていくことが予想されます。

今年の干支のうさぎについて、「兎の昼寝」ということわざがあります。一亀を馬鹿にして昼寝

をしたため、競争に負けた童話から、油断をして思わぬ失敗を招くこと。また、昼寝ばかりしている人のこと。という意味であります。また、「兎の耳」というのがあります。これは、「人の知らない事件や噂などをよく聞き出してくること、地獄耳。」という意味です。私も、「兎の昼寝」となることがないように、ふきのとう苑のサービス向上を図り、利用者様に安心安全に生活していただける施設となるよう努めてまいります。また、変動する国の障害者施策、特に障害者制度改革の基本的方向や今後の動向に「兎の耳」のような鋭い注意力をもって情報収集を行い、ふきのとう苑が今後の障害者制度改革に対応できる施設経営を行えるよう心がけていきたいと考えております。



新職員紹介
NEW STAFF INTRODUCTION



医務部
門馬真佐江

支援施設という初めての医療看護に携わり早いもので三ヶ月が経とうとしています。当初はまだ経験が浅いため、細かい配慮が出来なかつたのではと反省しています。利用者の信頼関係を大切にしようき理解者になれる様、多くの事を学び実務経験を積んでいきたいと思ひます。



医務部
横山美有喜

昨年十一月から医務として勤務しております。障害者施設での勤務は初めてで、不慣れな部分もありますが、医務の業務に対し「正確・的確な判断と行動」を心がけて参ります。業務だけにとらわれ



介護部
菊地 明美

ず、沢山のコミュニケーションをとり交流の輪を広げて参りたいと思ひます。至らない点もまだまだありますが、利用者の皆様の笑顔と健康の為に役立て出来るよう誠心誠意努めたいと思ひます。

お世話になっております。ふきのとう苑に勤め三ヶ月が過ぎました。当初は苑での業務になかなか慣れず、自分自身に苛立ち落ち込んでいましたが、先輩職員の方々に親切・丁寧、そして根気強く指導して頂き、まだまだ勉強中の身ですが楽しく過ごしております。苑での生活には不便なこともあると思ひますが、利用者の皆様が笑顔で楽しく過ごすことが出来るよう携わっていききたいと思ひ致します。これからも宜しくお願ひ致します。



介護部
本多 誠朗

新年あけましておめでとうございます。このたびふきのとう苑で働くことになりました本多です。田舎暮らしにあこがれてここ東北の地にやってみりました大阪出身の四十八才、妻と娘一人の三人家族です。趣味はアウトドアスポーツで夏はキャンプ、冬はスノーボードなどをします。苑での生活をみなさんといっしょにおもしろく楽しく元氣いっぱい過ごしていきたいと思ひますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



介護部
水上 孝枝

ふきのとう苑にお世話になってまだ二週間。初めての介護職に不安や戸惑いもありましたが、先輩方の丁寧なご指導や利用者の方々の温かい言葉のおかげで充実した日々を送らせていただいております。何かと不慣れでご迷惑おかけすること



介護部
高田 史夫

が多いと思ひますが、一日も早く皆様の役に立てるよう頑張りますので今後とも宜しくお願ひ致します。

ふきのとう苑に入ってから二ヶ月がたちます。介護の仕事に始めは不安や戸惑いを感じていましたが、先輩職員の方々に優しく丁寧に指導いただき何とか頑張っています。まだまだ不慣れな点もありますが早く一人前の介護職員となれるように、これからも頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願ひ致します。



介護部
森本 文洋

初めてお目にかかります。森本文洋と申します。介護の仕事は、はじめですが日々の勤務の中で職員の方々に教えていただきながら利用者の方に少しでも頼られる自分になりたいと思ひます。これからも至らない点が多いと思ひますが、よろしくお願ひ致します。

集中〜。

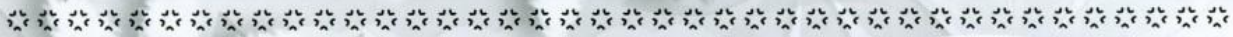


H22.10.20

運動会



右から、左から、後から
職員さんに応援もらって



H22.10.27

ハロウィーン



どう？ 手作りの帽子なんだよ。



H22.12.28 クリスマス会



さあ、歌いましょう
合唱団による発表



僕が伴奏します



H22.12.29 忘年会

おつかれさまでしたあ



新職員紹介
NEW STAFF INTRODUCTION



医務部
門馬真佐江

支援施設という初めての医療看護に携わり早いもので三ヶ月が経とうとしています。当初はまだ経験が浅いため、細かい配慮が出来なかつたのでは…と反省しています。利用者の信頼関係を大切にしようとしていきます。



医務部
横山美有喜

昨年十一月から医務として勤務しております。障害者施設での勤務は初めてで、不慣れな部分もありますが、医務の業務に対し「正確・的確な判断と行動」を心がけて参ります。業務だけにとらわれ



介護部
菊地 明美

ず、沢山のコミュニケーションをとり交流の輪を広げて参りたいと思います。至らない点もまだまだありますが、利用者の皆様の笑顔と健康の為に役立て出来るよう誠心誠意努めたいと思います。

お世話になっております。ふきのとう苑に勤め三ヶ月が過ぎました。当初は苑での業務になかなか慣れず、自分自身に苛立ち落ち込んでいました。先輩職員の方々に親切・丁寧、そして根気強く指導して頂き、まだまだ勉強中の身ですが楽しく過ごしています。苑での生活には不便なこともあると思いますが、利用者の皆様が笑顔で楽しく過ごすことが出来るよう携わっていきたく思っています。これからも宜しくお願致します。



介護部
本多 誠朗

新年あけましておめでとうございます。このたびふきのとう苑で働くことになりました本多です。田舎暮らしにあこがれてここ東北の地にやってみりました大阪出身の四十八才、妻と娘一人の三人家族です。趣味はアウトドアスポーツで夏はキャンプ、冬はスノーボードなどをします。苑での生活をみなさんといっしょにおもしろく楽しく元気いっぱい過ごしていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いたします。



介護部
水上 孝枝

ふきのとう苑にお世話になってまだ二週間。初めての介護職に不安や戸惑いもありましたが、先輩方の丁寧なご指導や利用者の方々の温かい言葉のおかげで充実した日々を送らせていただいています。何かと不慣れでご迷惑おかけすること



介護部
高田 史夫

が多いと思いますが、一日も早く皆様の役に立てるよう頑張りますので今後とも宜しくお願致します。

ふきのとう苑に入ってから二ヶ月がたちます。介護の仕事に始めは不安や戸惑いを感じていましたが、先輩職員の方々に優しく丁寧に指導いただき何とか頑張っています。まだまだ不慣れな点もありますが早く一人前の介護職員になれるように、これからも頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願致します。



介護部
森本 文洋

初めてお目にかかります。森本文洋と申します。介護の仕事は、はじめてですが日々の勤務の中で職員の方々に教えていただきながら利用者の方に少しでも頼られる自分になりたいと思います。これからも至らない点が多いと思いますが、よろしくお願致します。

クラブ活動紹介

『ふきのとう苑合唱団』

十一月に向けてのクラブ活動委員会の話し合いで、是非利用者さんに合唱をしていただきましょうと決定しました。今までにあまり機会がなかったものですから、はたして声のでるのか多少の不安もありました。しかし、いざ水曜日に行われる練習を始めると、利用者さんの楽しく歌われている表情、やる気ある姿に我々職員は驚かされたのでした。

それでは是非十二月に行われるクリスマス会にて『ふきのとう苑合唱団』として発表する機会を作ったらと提案が出されました。その後、約一か月半、毎週一回のペースで練習を重ねました。当初は本番で計5曲、はたして利用者さんが歌いきれるかと実際に不安もありましたが毎週練習を重ねると、その心配は必要ないと感じさせられるのでした。

いざクリスマス会本番当日、利用者さんも、我々職員も内心ドキドキもの



でしたが、ふたをあけてみれば、見事に素晴らしいハーモニーで歌いこなしたものでした。ご覧になられたご家族の皆様はさぞ喜ばれた事と思います。本当に利用者さんの本番の度胸には、ただただ感心させられたのでした。

無事終了した後、利用者さんに感想を求めたところ、「楽しかった!」「また、みんなの前で歌いたい」と充実された声が返ってきたのは言うまでもありません。

結成されたばかりの『ふきのとう苑合唱団』の今後の活動、更なる上達に皆様ぜひ御期待下さい。次回もまた素晴らしい歌声を聴かせて頂けること間違いのないと思います。

将来の、大、大舞台に向けて「ふきのとう苑合唱団」、更なる飛躍を目指し、頑張りましょう!!

クラブ活動委員会 吉田 裕光



こんにちは 給食室です

栄養士さんご紹介

今年の三月に、給食室にも新しい職員さんがやってきました。そこで今回は、いつもふきのとう苑で給食を作ってくださっている、日清医療食品の方々をご紹介しますと思います。



まず一枚目は、左から順に太田さん、横山さん、日清側栄養士の斉藤さん。二枚目も同様に、田中さん、新しく入った佐々木さん、館内さん。

以上の六名です。荒川忍さんも一緒に撮影しました。



厨房ではいつも栄養バランスの良い食事を作っており、利用者様のアレルギーや禁止の食材、嚥下障害、カロリー制限など、個人個人に合わせた対応もしています。その分忙しく、大変な面もありますが、皆様からの「おいしかったです」、「また食べたい」という言葉が、何よりの励みになっています。

これからも利用者様に喜んでいただく為に、おいしい食事を提供できるように頑張りますので、よろしく願います。

食事に関するご意見やご要望がありましたら、お気軽に声をかけてください。

(施設栄養士 吉田)



	中野 隆夫さん 「中野」
	石橋 敏伸さん 「お母さん」
	白瀬 勝美さん 「お正月」
	佐藤 吉治さん 「お正月」
	渡辺ちい子さん 「元気」
	蛭原佐余子さん 「お母さんいつまでも元気でいてください」
	水沢ひろ子さん 「げんき」
	高木 純也さん 「元気」



書き初め



	押山 義高さん 「巨人」
	渡部 恭平さん 「金運UP」
	村井 義友さん 「恋人」
	鈴木 博和さん 「新年 迎春」
	水沢ひろこさん 「みんななかよし」
	穴戸 利充さん 「◎」
	若林えりさん 「みんな元気でなかよく」
	青田ゆき子さん 「健康」

あとがき

新年明けましておめでとうござい
ます。昨年は、今までに増して、た
くさんの行事に参加いただきまして
皆様のご協力に感謝いたします。こ
れからも、広報誌の発行を楽しみに
させていただきますこと願います。

(光)

ボランティア募集

ふきのとう苑ではボランティア
ア活動をしてくださる方を募集
中です。

★活動内容(例)

- ホール・浴室等の清掃
- 読み聞かせ・お話し相手
- シーツ交換
- 洗濯物たたみ
- イベントスタッフ
- 音楽演奏

お申し込み・お問い合わせは
ボランティア担当までお気軽に
ご連絡ください。

ありがとうございました

- ★福島県理容生活衛生同業組合
相馬支部様
- ★大橋屋様
- ★読み聞かせ 市澤様
- ★利用者様ご家族(果物・野菜・花等)